

みなさんの暮らしとつながっています。

# はまだ議会だより



## 主な記事（9月定例会の報告）

可決議案	2
市政を問う（個人一般質問）	7～14
特別委員会活動	15

Vol.51

平成30年(2018年)11月1日発行

# 平成30年9月定例会

## ふるさと体験村、一時「全面休止」 小中学校エアコンは32年度までに設置に

9月定例会では市長提出の認定12件、議案10件、同意2件と請願1件、議会追加議案2件の審議を行いました。主に平成29年度浜田市一般会計歳入歳出決算認定について審査を行い、意見を付し賛成多数で可決しました。

ふるさと体験村については、9月30日をもって施設の営業を当分の間一時「全面休止」することが報告されました。小中学校普通教室のエアコンについては国、県の動向を踏まえ、中学校は31年度までに整備、小学校は32年度に整備するとの方針が報告されました。

### 主な可決議案

#### 決算 平成29年度一般会計 ・特別会計歳入歳出

決算額	歳入	504億1,598万円
	歳出	496億3,790万円
	繰越	2,814万円

#### 【主要施策】

- まちづくり総合交付金事業  
決算額 9,950万円
- 道路維持修繕費・除雪事業  
決算額 2億7,189万円

#### 予算 一般会計補正予算（第2号）

補正額 3億2,562万円

#### 【主な内容】

- 平成30年7月豪雨災害 被災地に対する支援  
被災地支援 833万円
- 御便殿の改修による  
浜田城・北前船関係展示案内施設の整備  
委託料等 895万円

#### 条例 浜田市税条例の一部を改正

入湯税の課税免除対象者に次の者を追加

- 入湯料金が、1,000円以下の日帰り入浴客
- 修学旅行、体育大会その他の学校教育上の行事に伴い入湯する児童等及びその引率教職員

施行 平成31年4月1日

#### 条例 浜田市議会基本条例の 一部を改正

- 障がいのある議員及び妊娠中の議員に対し、配慮することを追加
- 市長等が、議員の質問等に対して行う反問に加えて、新たに反論することができるように改正

施行 公布の日

## 中央図書館駐車場の無料開放へ条例改正

### 総務文教委員会

総務文教委員会に付託された議案4件、同意2件、請願1件について審査を行いました。

「浜田市条例の一部を改正する条例について」は、日帰り入浴客の入湯税を免除するならば、入浴料も下げるべきではとの質疑があり、市からは、入湯税の課税免除は経営が厳しい温泉組合から、値上げの代わりに経営支援として要望を受けたもので、入浴料の値下げには至らないとの答弁がありました。

「浜田市立図書館条例の一部を改正する条例について」は、図書館駐車場を無料開放した場合の違法駐車への対応を問う質疑があり、不適切な駐車については注意喚起と防犯カメラの新設も検討しているとの答弁がありました。また、別の委員からは利用者の利便性を重視すべきとの意見があり、市も同じ考えであるとの答弁がありました。

「ラ・ペアーレ浜田条例の一部を改正する条例について」は、教育委員会への所管変更だが、同種の他施設についても何か変更あるのかとの質疑があり、市からは変更については特に無いとの答弁がありました。

「地方ローカル線の維持・存続を求める意見書の提出について」は、紹介議員の1人である委員から、三江線が廃止に至った経緯が説明され、また、鉄道事業者の都合だけでなく地方の実情を考慮し決定すべき、との意見書の趣旨の説明がありました。

議案4件と同意2件は、全会一致で可決・同意すべきものと決し、請願1件については賛成多数により採択すべきものと決しました。

議案4件と同意2件は、全会一致で可決・同意すべきものと決し、請願1件については賛成多数により採択すべきものと決しました。

議案4件と同意2件は、全会一致で可決・同意すべきものと決し、請願1件については賛成多数により採択すべきものと決しました。



中央図書館駐車場ゲート

## 健康チャレンジポイント制度導入を検討

### 福祉環境委員会

9月定例会では福祉環境委員会への付託議案はなく、執行部報告事項について質疑を行いました。

「浜田市病後児保育室の利用状況」は、8月10日の開所から9月11日まで14名の予約があり、利用者は9名で5名はキャンセルとなった。職員配置は嘱託の看護師1名と嘱託の保育士2名、パートの看護師3名、今日現在の事前登録者数は84名との報告がありました。利用者がない時の職員の体制やパート看護師の勤務形態について質疑があり、嘱託職員はほぼ毎日6時間、パート看護師は必要な時だけの勤務とするとの答弁がありました。

「はまだ健康チャレンジ支援プロジェクトについては、平成31年度開始に向け市の関係部署と浜田保健所が合同で研修会を実施した。その中で食事・運動・社会参加など、市民が主体的に取り組む、専門職が健康のプロの視点で分析し、何より市全体で健康づくりを盛上げることが必要である。その観点から、医療費の抑制につながるウオーキングのポイント制度や一斉チャレンジデイを検討しているとの報告がありました。予算付けについてや、公民館と連携した取り組みについての質疑があり、スマートフォン向けの歩数計アプリの利用料は人数によって変わり、千人で240万円、歩数計は1個が数千円で歩数集計用のリーダーは1台が7万円程度である。生涯学習課とも協議して公民館の活用、連携した取組を考えているとの答弁がありました。

「はまだ健康チャレンジ支援プロジェクトについては、平成31年度開始に向け市の関係部署と浜田保健所が合同で研修会を実施した。その中で食事・運動・社会参加など、市民が主体的に取り組む、専門職が健康のプロの視点で分析し、何より市全体で健康づくりを盛上げることが必要である。その観点から、医療費の抑制につながるウオーキングのポイント制度や一斉チャレンジデイを検討しているとの報告がありました。予算付けについてや、公民館と連携した取り組みについての質疑があり、スマートフォン向けの歩数計アプリの利用料は人数によって変わり、千人で240万円、歩数計は1個が数千円で歩数集計用のリーダーは1台が7万円程度である。生涯学習課とも協議して公民館の活用、連携した取組を考えているとの答弁がありました。



8月開所の病後児保育室「びいびくのおへや」

## 市道路線の廃止・認定を審議

### 産業建設委員会

産業建設委員会に付された議案2件の審査を行いました。

「市道路線の廃止について（波佐54号線）」は、廃止の理由が問われました。金城地区の県営中山間地域総合整備事業馬場工区補助整備事業の、区域内における市道の付け替えに伴うものであるとの答弁がありました。

「市道路線の認定について（国府255号線外）」は、波佐54号線の付け替えを目的とした提案に対し、新しい路線に利用頻度が低い砂利道が含まれている理由、また、幅員3.5mで認定可とする理由（規定では市幅員4m以上）など、認定基準に関する質疑がありました。当初のルートと始点・終点を近いところにする事で結果的に砂利道も含まれたこと、また、新規認定でない本件は機能回復が目的であり、個人の農地を狭めて幅員を確保することは避

けて認定したい旨の答弁がありました。この議案2件は、全会一致で可決すべきものと決しました。

また、「弥栄ふるさと体験村の営業一時休止」の報告がありました。今後の事業のあり方を検討するにあたって、自治区住民の意向を確認することはもちろんのこと、市としての意向をきちんと整理すべきとの意見などがありました。庁内に検討組織を設置し、引き続き議論を進めるとの答弁がありました。当面は、定期的な見回りや草刈りといった最低限の維持管理がなされます。



波佐54号線

# 決算認定では156件の質疑

## 予算決算委員会

予算決算委員会に付託された平成30年度浜田市一般会計補正予算（第2号）及び各特別会計3件と平成29年度浜田市一般会計、各特別会計及び工業水道会計の歳入歳出決算認定12件について審査を行いました。

9月13日は補正予算の審査を行い、三隅CATV機器整備事業、総合福祉センター施設整備事業、北前船寄港地活用推進事業などで延べ33件の質疑があり、採決の結果、全会一致で可決すべきものと決しました。

9月19日、20日、21日は決算認定の審査を行い、延べ156件の質疑がありました。主な質疑として、総務文教委員会関係では、公共交通に対する施策の路線バス利用促進事業や生活路線バス運行事業、新交通システム運営事業について収支状況や利用の促進策などの説

明を求めました。瀬戸ヶ島埋立地活用事業では、執行率の低さを問う質疑があり、核となる事業者が見つからないことで経営体形成ができず、研究会の開催にも至らなかつたとの答弁がありました。

福祉環境委員会関係では、介護予防・日常生活支援総合事業での事業総括についての質疑に、場づくりをして運動実践の流れを作ることができた。内容を充実させていきたいとの答弁がありました。

産前産後家事援助ヘルパ―派遣事業については、執行率が低い理由を問う質疑に、家に入つての手伝いになるので、利用が少ないと推測される。子育てのお母さんにとって、何かあった時のためのお守りとなる子育ての事業だと思つているとの答弁がありました。

国民健康保険特別会計では、国保料滞納は介護

保険会計に影響するのこのという質疑に、1号被保険者と収納の方法が違い、介護保険会計に負担はかからないとの答弁がありました。

産業建設委員会関係では、地産地消推進事業について、執行率の低さと減額になる理由について質疑があり、大変重要と認識しているが、他の事業と重複する部分はうまく活用し、同様な事業に集約するとの答弁がありました。

浜田産広葉樹活用推進事業では、事業内容の質疑があり、財団の技術力アップが鍵で、広葉樹の6次産業化が最終目標。市はソフト面で支援していきたいとの答弁がありました。

ようこそ！浜田事業では、予算の主な経費が、当初予算と相違している経緯を問う質疑があり、当初の目的からはやや外れているが、事業の継続と次年度

につなげるため、効率性の観点から実施したとの答弁がありました。危険空き家対策事業では、事業の内容と件数を問う質疑があり、所有者が危険空き家除却促進事業補助金で除却をする。平成29年度は12件あつたとの答弁がありました。

以上、審査を踏まえて採決の結果、平成29年度浜田市一般会計は賛成多数で、その他の特別会計は全会一致で、付帯意見を付したうえで、全て認定するものと決しました。

◎付帯意見  
（一般会計歳入歳出 決算認定）

1 当初予算額と決算額とに大きな乖離が生じている事業が散見された。予算編成の段階から十分事業内容を精査したうえで、適正な予算額の計上に努め、執行率の向上を目指すとともに、事業実施後は各部署で事業効果の検証を行い、次年度の事業構築に活かされたい。

2 期待された効果が見られなかった事業については、有効に予算を活用

するためにも、事業の改善あるいは事業内容の見直しを検討されたい。

3 多額の流用が行われたものとは考えられるが、補正で対応できるものはきちんと補正対応するなど、安易な流用を行わないよう対応策を講じられたい。

4 偏つた部署において時間外勤務増になっている。業務の進め方や、職員間の業務配分の点検等を行うことにより時間外勤務の削減を図り、職員の健康管理に一層努められたい。

5 地域振興基金を活用した事業について、各自治区独自の特色あ



採決の様子

※付帯意見とは…認定に当たって付けられる意見や要望のこと。市長等はこれを尊重する政治的・道義的責務を負うにとどまり、法的な拘束力は有しない。

# 平成30年9月定例会議案等の賛否の公開(本会議)

反対理由の詳細については市議会ホームページをご覧ください。浜田市議会ホームページ→会議日程・結果→賛否の公開

議案番号	議案名	賛成	反対
認定第1号	平成29年度浜田市一般会計歳入歳出決算認定について <b>反対：澁谷、西村</b>	21	2
認定第2号	平成29年度浜田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	23	0
認定第3号	平成29年度浜田市駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定について	23	0
認定第4号	平成29年度浜田市公設水産物仲買売場特別会計歳入歳出決算認定について	23	0
認定第5号	平成29年度浜田市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	23	0
認定第6号	平成29年度浜田市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	23	0
認定第7号	平成29年度浜田市漁業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	23	0
認定第8号	平成29年度浜田市生活排水処理事業特別会計歳入歳出決算認定について	23	0
認定第9号	平成29年度浜田市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	23	0
認定第10号	平成29年度浜田市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	23	0
認定第11号	平成29年度浜田市水道事業会計決算認定について	23	0
認定第12号	平成29年度浜田市工業用水道事業会計決算認定について	23	0
議案第54号	浜田市行政組織条例の一部を改正する条例について	23	0
議案第55号	浜田市税条例の一部を改正する条例について	23	0
議案第56号	浜田市立図書館条例の一部を改正する条例について	23	0
議案第57号	ラ・ペアーレ浜田条例の一部を改正する条例について	23	0
議案第58号	市道路線の廃止について(波佐54号線)	23	0
議案第59号	市道路線の認定について(国府255号線外)	23	0
議案第60号	平成30年度浜田市一般会計補正予算(第2号)	23	0
議案第61号	平成30年度浜田市駐車場事業特別会計補正予算(第1号)	23	0
議案第62号	平成30年度浜田市公設水産物仲買売場特別会計補正予算(第1号)	23	0
議案第63号	平成30年度浜田市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	23	0
同意第2号	浜田市教育委員会委員の任命について	23	0
同意第3号	人権擁護委員候補者の推薦について	23	0
請願第2号	「地方ローカル線」の維持・存続を求める意見書の提出について	23	0
発議第1号	浜田市議会基本条例の一部を改正する条例について	23	0
発議第2号	「地方ローカル線」の維持・存続を求める意見書について	23	0

また、陳情について24件の審査を行いました。陳情の件名や審査の結果については市議会ホームページをご覧ください。  
浜田市議会ホームページ→請願・陳情・傍聴→請願・陳情の審査結果

# 議案に対して討論を行いました

認定第1号  
「平成29年度浜田市一般会計歳入歳出決算認定について」

## 反対討論

澁谷 幹雄 議員

自治区の責任者である自治区長が、弥栄自治区の地域振興基金から、自身が代表理事を務める「一般社団法人奥島根弥栄」に対し1千万円の補助金を拠出することは不適切である。また、指定金融機関でもない金融機関に預託金として毎年3千万円を使い続けることは公平公正の原則に違反しているため、不認定。

西村 健 議員

不認定とする最大の理由は、ふるさと体験村の指定管理者である、ふるさと弥栄振興公社が、皆さんの労務管理により浜田労基署からは正勧告を受けた。利用者の送迎に関わる不適切な料金徴収

を行うなどの法令違反を行ったことに加え、公社を指導・監督する立場にある浜田市が、その責任を果たしてこなかった点にある。

議案第55号  
「浜田市税条例の一部を改正する条例について」

## 賛成討論

西村 健 議員

市内温泉事業者からの要望等を踏まえ、入湯税の課税免除者に日帰り客等を加える本議案の内容は、温泉事業者の積年の願いであり、公的負担の高騰に苦しむ市民にとっても喜ばしいことである。施行にあたっては、利用者が課税免除の恩恵を感じられる料金設定とするよう、市から温泉事業者へ特段の働きかけを行うようお願いする。

## 請願について審査しました

請願の内容	提出者	委員会の審査結果
「地方ローカル線」の維持・存続を求める意見書の提出について	国鉄労働組合 米子地方本部 鳥取県米子市道笑町3丁目171-2 執行委員長 倉下文明 様	総務文教委員会 (採択)

## 重要案件の意見交換会のご紹介

市が抱える諸課題について市民の皆さんからのお申し込みをいただくことで議員と情報や意見交換を行う重要案件の意見交換会を開催できます。

お申し込み方法や意見交換会のテーマは、次の項目をご覧ください。

開催を希望される場合は議会事務局までお問い合わせください。

### お申し込み方法

申込書を議会事務局へご提出ください。  
対象は以下をご確認ください。

#### 【対象】

市内に所在する団体  
(10人以上で構成される団体)  
※公共団体やNPO、企業、任意団体などで、実際に活動を行う団体

### 意見交換会のテーマ

- 1 自治区制度、まちづくり施策について
- 2 公共施設のあり方について
- 3 教育問題について
- 4 上下水道問題について
- 5 火葬場整備計画について
- 6 中山間地対策について
- 7 浜田商漁港の振興について

上記以外のテーマは、ご相談ください

# 市政を問う

22名が論戦  
(個人一般質問)



浜田開府400年祭記念ポロシャツを着用し機運醸成

## 【一般質問とは】

各議員が市民の代表として、市長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来の方針などについて、所信や疑問をたずねます。  
「議会だより」では限られた字数で編集しています。詳しい内容については市議会ホームページでご覧いただけます。

## エネルギーの地産地消で 地域経済を活性化



三浦大紀



**質問** エネルギー政策議論は、コミュニティ活性化や産業振興などの視点も持つて、利益の最大化を踏まえ、庁内横断的に行う必要があると思うがどう考えるか。

**市民生活部長** 浜田地球温暖化対策実行計画策定(今年度)において、横断的組織化を検討する。

**質問** 公共施設建設において、再エネ・省エネ促進といった環境配慮の考え方はあるか。

**市民生活部長** 新設・建替にあわせて再エネ導入促進を図り、電気代や燃料費の削減に努めている。

**健康福祉部長** 新設する子育て支援センターにおいても配慮する。

**質問** 公共施設の整備等を行う際に、PPP/PFI(※1)の導入をどう考えているか。



あさひ荘の木質チップボイラの燃料は100%市内産

**質問** 最適な事業手法の検討をすべきである。

**市長** 目的・事業規模・地元への経済効果を総合的に考える必要がある。

**総務部長** その都度検討してきた。国は20万人未満の小規模都市でも今後は推進すべきとしている。

**質問** 学校へのクーラー設置事業においてPPP/PFIを検討されたか。

## 西日本豪雨災害で露呈した 諸課題の対策を



布施賢司



**質問** 西日本豪雨災害で露呈した、防災重点ため池の点検、耐震調査は。

**産業経済部長** 6ヶ所中、2ヶ所で点検、耐震調査を実施し、1ヶ所は危険と判断されて改修工事である。残りの4ヶ所は本年度実施する予定。

**質問** 災害時に使える登録戸は必要では。

**市民生活部長** 今はないが必要性についても、県と今後相談していく。

**質問** 豊ヶ浦の災害漂着ゴミの一部は例外として焼却処分できないか。

**教育部長** 豊ヶ浦は国指定の天然記念物で地域内での焼却行為は、非常災害の際以外は行わない方がよいと考える。

**質問** 第二浜田ダムに整備された芝生広場の活用策はあるのか。



ダム周辺に整備された約3,500㎡の芝生広場

**質問** 遊びの場として活用する。

**質問** 週末夜神楽定期公演会場の三宮神社のトイレ施設が不評と聞く。市としての対策が必要では。

**産業経済部長** 快適なトイレ施設とは言えないので、何らかの対応をする。

**質問** 黄長石霞石玄武岩の管理はできているのか。

**教育部長** 所有者と連携しながら保護に努める。

※1. PPP/PFI…公民が連携して公共サービスの提供を行う手法をPPP(公民連携)と呼ぶ。PFIは、公共施設等の設計、建設維持管理及び運営に民間の資金とノウハウを活用する手法でPPPの代表的な一つ。

# 御便殿の活用と

## フォーラム誘致について



牛尾 昭



**質問** 先の議会ではパネル展示などに言及はななく、今回突然示されたが、せめて松井松平家の鎧だけでも陳列されては。

**教育長** 初代と6代目の鎧は展示予定で、日本遺産関連はパネル展示を計画している。

**質問** 街並み保存に関しては、市民遺産制度を作り、残すべきと思うが？

**産業経済部長** お住まいの方のご理解の上で、調査研究が必要である。

**質問** 北前船フォーラム誘致は絶対に必要では。

**市長** 来年は無理だが、年度末までの開催には、前向きに調整中と聞いている。

**質問** 市民盛上げのために4000年に因んで、4000円バルを開催し前夜祭で盛上げては。

**産業経済部参事** 会議所

で検討されており支援を検討する。

### その他の質問

○ゴミ袋の適正価格と海洋汚染対策に市条例制定について

○障がい者雇用について

○ふるさと体験村について



開府400年で甦る御便殿

# 浜田漁港活性化基本計画の

## 策定を



笹田 卓



**質問** 浜田漁港の賑わいづくりのために、活性化基本計画を早急に策定すべきだが？

**産業経済部長** 後期総合振興計画にそって、なるべく早く策定したい。

用や福祉施設なども視野に入れた検討が必要と考えるが？

**弥栄支所長** 弥栄住民の意見も含め、ゼロベースで検討する。

**質問** (仮称) 浜田歴史資料館事業は多くの市民から反対があったが、なぜ整備に向けて、急いでいるのか？

**教育長** まずは検討委員会を再度立ち上げ、必要かどうかも含めて検討していただく。



浜田漁港活性化の基本計画策定を！

**質問** ふるさと体験村事業が中止の場合、観光施設だけで施設利用を考えるのではなく、ローカルベンチャービジネスの拠点など雇用施設の活用利



多くの市民が反対する(仮称)浜田歴史資料館！

# 遊休農地解消の取組

## 農地の利用集積・集約は



永見 利久



**質問** 遊休農地解消に向けた指導及び取組を問う。

**産業経済部長** 農地利用最適化推進委員と農業委員が農地パトロールにおいて、農地の利用状況や、遊休農地の実態把握に基づき、利用者意向調査により農地の遊休化の未然防止と解消に努めている。

**質問** 集中豪雨や台風等による遊休農地からの土砂流出防止対策を問う。

**産業経済部長** 遊休農地を適正に管理する対策は集落協定や多面的機能事業の取組が減少しないよう、地域で農地を守る仕組みづくりを支援する。

**質問** 農地の利用集積や集約の活動について問う。

**産業経済部長** 地域の農業委員と推進委員が集積・集約を進めているよう、担い手との意見交換や人・農地プランの見

直しといった、地域の農地管理の話し合いの場に、農業委員と推進委員が一緒にあって各農家の意向や状況の把握に努める。

**質問** 中山間地直接支払制度・多面的機能支払交付金制度に加入していない集落への支援策を問う。

**産業経済部長** 人・農地プランにより、耕作が継続できる農地の維持を集落と相談して支援を行う。

**その他の質問**

○学校教育について

○防災対策について

増加する遊休農地



増加する遊休農地



## 中山間地域生き残りの

### 仕組みづくりパートVI



飛野 弘二



**質問** この7月の西日本

豪雨に見舞われた川本町で浸水被害に遭った小さな集落が住宅再建を断念し姿を消すことになった。この事は「集落の維持が難しくなっている中山間地域の現状を象徴する出来事ではないか」と新聞報道があった。ほとんどが中山間地域を抱える浜田市としてこの事をどのように受け止めているかを問う。

**その他の質問**

○地産地消・自給率UPを目指す、BUY浜田運動の進捗について  
○BUY浜田運動で生産者を巻き込み食料自給率UPを図る事について  
○多面的機能交付金活動組織減少について  
○来年1月から始まる農業収入保険について  
○葬式を村に取り戻す仕組みづくりについて

**市長** 現在、庁内の中山間地域対策プロジェクトチームにおいて、中山間地域における諸課題への検討をしている。その中でも集落などの「地域コミュニティのあり方」は非常に重要なテーマの一つとして、島根県の「小さな拠点づくり」も参考にしながら、しっかりと検討していく。



井野地区の交流人口対策事業20万本のひまわり畑

## ふるさと体験村の

### 今後の方針はいつ示すのか



佐々木 豊治



**質問** ふるさと体験村の

公社撤退後の直営での運営については、当初の見込みに対し極めてぎびしい運営状況にある。予算審査の場では「予算を決して無駄にはしない」との自治区長の発言もあり、予算を認めてきた経緯もあるが、本来、議案としての精査ができていたのか疑問である。「施設を休止して体制を整えるべき」との多くの声があるなか、早急に今後の方針を決めたいとのことだが、いつ示すのか問う。

には方針を決めたい。

**質問** 改正健康増進法が

成立し、遅れていた受動喫煙対策が強化される方向である。しかし、例外的に小さな飲食店は喫煙を認めるとされ、当初案より極めて緩い措置となっている。狭い空間ほど煙の影響は大きいいため、小さな飲食店の対策に取組むべきと思うが問う。

**健康福祉部長** 現在、市内の「たばこの煙のない店舗」は27店舗で、さらに増やしていきたい。

**弥栄支所長(区長)** 4月

からの売り上げは、当初の想定以上に昨年度の不祥事や人員的にも十分な体制で臨めなかったことが大きく影響していると考えられる。補正予算の提案が現実と乖離していることは事実であり、今月中



飲食店の禁煙表示

## 浜田市の学校現場は

### 「ブラック企業」では?



澁谷 幹雄



**質問** ふるさと寄附を使

い、神楽社中の衣装代の補助金を出すべきでは?  
**財務部長** 石見神楽の貢献が高いことは理解している。市長も同じだ。  
**質問** ふるさと寄附をなぜ子育てに使わない?  
**市長** 恒久財源で対応。  
**質問** 市長は毎年予算400億円の使い道を決める立場なのに、いつまでもできないのでは?  
**健康福祉部長** 努力する。  
**質問** 保護司会の広報紙「浜田地区更生保護」の折込料を浜田自治区のみ徴収しているのはなぜ?  
**健康福祉部長** 検討する。  
**質問** 弱い立場の市民団体への補助金をカットするのは、地方自治体の使命からの逆行では?  
**健康福祉部長** 理解を得ていると思う。

なぜ中学校のエアコン設置が遅れているのか?

**教育部長** 準備に手間取っているので、急ぐ。

**質問** 教育委員は教員不足の把握がないのでは?

**教育長** 把握していく。  
**質問** 市内の小中学校の教員のうち、時間外手当が支払われずに過労死ラインを超える月80時間以上の時間外労働の教員が、年間225人。浜田市の学校現場はブラック企業ではないか?

**教育部長** 指摘の通り。



教員不足やエアコン設置など、学校現場への対応が遅れている浜田市教育委員会

## 元気な浜田づくりの源は

### 人材育成から始まる



にしだ 西田清久



**質問** 子どもたちの地域における社会教育や学校でのふるさと郷育についての実態は？

**教育長** 公民館では、「ふるさと再発見事業」や「三世交代交流事業」、「通学合宿事業」などにより、子どもたちに自分の地域を知ること、人間性の育成を目指している。小中学校では、浜田の「ひと・もの・こと」に直接関わり、課題発見、情報収集、まとめをして発信できることは発信していくという学習を行っている。

**質問** 子どもの感性や自尊心を磨く教育の取組と考え方について？

**教育長** 感性を磨くためには、本物の体験活動を積み重ねることが大切で、地域の本物の「ひと・もの・こと」と関わり、感じたことや思ったこと、



かっぱランド夏祭り（黒沢公民館）

考えたことを振り返り自分を見つめることを実践している。また自尊心を高める取組としては、「異年齢の交流活動推進」や行事等に取り組む際に、児童生徒自身に「めあてと振り返り」をさせ、その上で評価する、認めるといったような一人ひとりをきちんと見ていく取組に努めている。

**その他の質問**

- 子供のスポーツ環境
- 市民の主體的な活動
- 漁港周辺の拠点整備

## 教室へのエアコン、

### 2〜3年で設置したい



にしむら 西村健



**質問** 幼稚園・小中学校における普通教室・特別教室へのエアコン設置状況について問う。

**経済部長** 4月1日現在、小学校普通教室8・8％、特別教室22・9％、中学校普通教室2・8％、特別教室18・4％、幼稚園保育室は未設置である。

**質問** エアコン設置計画について問う。

**教育部長** 今年度、中学校3学年普通教室と特別支援教室への設置を進めており、以後、2年間で2、1学年への設置を計画しているが、今夏の猛暑を受け、計画の前倒しや小学校普通教室への設置を検討している。

**質問** 特別教室や幼稚園についてはどのように考えているのか。

**教育部長** 特別教室については、普通教室にあわ



エアコンと扇風機を併用する三隅小学校

せた計画立案について検討する。幼稚園についても設置に向け検討する。

**質問** 現在の暑さを災害として受け止める必要がある。教室のエアコン設置を含む文科省の来年度対策費の大幅増が予測されるもと、小学校・幼稚園を含めた設置計画の策定を要望する。

**教育長** 来年度、小学校の設計、その後、1〜2年での工事実施の可能性について検討している。

## 耕作放棄地が増えれば

### 生態系が崩れる



くし 串崎利行



**質問** 耕作放棄地が増えれば、生物のすみかがなくなり、生態系が崩れる。生態系保護のためにも、里山や農地を守る必要があるが考えを問う。

**産業経済部長** 環境の変化で、生物の生態系の破壊は、害虫による農産物の被害やひいては人間活動にも影響を及ぼす可能性が懸念される。環境保全、多面的機能支払交付金制度で支援している。

**質問** 地球温暖化の影響で高温や自然災害は、今後増えてくる予想。農産物を守るために変化を見据え、今できる対策と、中長期的な対策が求められるが考えを問う。

**産業経済部長** 今できる対策は、水管理や技術的な指導をきめ細かくする。中長期的な対策は、高温状況に対応するため、立



金城町今福耕作放棄地

地条件や品種特性等をJAや県などの関係機関と十分協議し、高温耐性品種を選定し、品種転換が必要と考えている。

**質問** 西日本豪雨のため池が決壊し、人的被害が出ているが、市のため池は安全確認ができていますか？

**産業経済部長** 島根県からの要請もあり、73ヶ所点検し、点検結果を取りまとめ中。

**その他の質問**

- 方言の価値について

## 英語力向上にむけた 指導力向上と環境づくり



小川 稔 宏



**質問** 小学校での英語教育本格導入に向け、教員の多忙化のなかで英語指導力の不安をどのように解消していくのか。

**教育長** 学校訪問による校内研修や授業研究、教員対象の英会話教室等で指導力向上に取組み、不安や課題等を解消し本格実施を迎えたい。

**質問** 経済格差が学力格差へ影響し、英語教育でさらに拡大しかねない。対策と併せ民間試験受験料等への補助はどうか。

**教育部長** 教員の研修と授業改善に取組み、放課後の個別指導もしている。今年度から英検3級合格者のみ受験料補助制度を始めた。

**質問** 色覚の差が情報の差にならないよう「色覚の多様性に配慮した、誰もが見やすい色使い」の

推進に向け「色弱模擬フィルタ」貸出しを検討してはどうか。

**健康福祉部長** 色弱者の色の見分けにくさを体験できる色弱模擬フィルタの購入と各課への貸出しを検討したい。

**質問** 市職員の障害者雇用の現状と法定雇用率を下回ったことへの対応は。

**教育部長** 求められた雇用数15名に対し6月時点で1名不足していた。10月から1名採用予定で不足は解消できる見込み。

カラーユニバーサルデザインガイドブック



鳥取県のガイドブックの表紙と色弱模擬フィルタ

## 復活！「水産都市はまだ」



道下文 男



**質問** 「水産都市はまだ」の復活へ、魚離れを食い止める施策として、まずは学校給食での魚介類提供への取組強化が必要ではないか？

**教育部長** 給食に提供するためには、安定的に仕入れができることや形・大きさなどの加工、価格等クリアすべき課題が多くあるものの、今後も地元魚をしっかりと提供できるように関係機関との連携を図りたい。

**質問** 行政と水産関係者が一丸となって、ゆうひパークやお魚センター内に低価格で新鮮な魚介類や産地直売の農産物を販売するブースを設置するべきではないか？

**産業経済部長** 少しでも安くて新鮮な魚や農産物を提供する施設は、必要不可欠であると考えてい

て、JFや生産者へ提案や働きかけを行いたい。



豊漁を期待し、出港する地元漁船

**質問** 官民一体へ、浜田漁港へ市職員の定期派遣が必要ではないか？

**産業経済部長** これまでも現場との情報交換は、時には足も運びながら多岐にわたる方法で取り合っており、今後も引き続き行っていくたい。

**その他の質問**

- 学校教育について
- 地域の活性について
- 安全・安心なまちづくりについて

## 地域課題解決には 社会教育・公民館力が必要



村武 まゆみ



**質問** 浜田市における社会教育の方向性と公民館の将来像は？

**教育長** 課題を住民が共有し、解決に向けて主体的に学び、活動を継続することが重要。話し合いやプロセスを大切にする社会教育の手法を取入れ、「人材育成」と「地域課題を解決するまちづくり・地域づくり」を推進する新たな拠点施設としての公民館を目指す。

**質問** 認知症について正しく理解をする「認知症サポーター養成講座」の開催回数と受講者が減少しているが、繰返し受講も必要なのでは？

**健康福祉部長** 一度の受講で認知症の全てを理解することは難しいので、繰返し受講してもらえよう啓発に努める。

**質問** 高齢化が進む中、

介護人材不足は市民への影響は大きい。介護人材の現状を調査し、把握する必要があるのであれば？

**健康福祉部長** 県立大学と連携しての調査も検討するが、来年度、県が実態調査を実施する予定。

**質問** 介護人材確保に向け他部署との連携は？

**健康福祉部長** 産業経済部と連携し、情報発信サイト「働こう@浜田」で介護現場の魅力発信をしている。



浜田公民館の仕掛けで、住民主体で開催された「とのまちフェス」

## 再犯防止に具体的な 支援策が必要ではないか



上野の

茂



**質問** 島根あさひ社会復帰促進センターは、経済効果20億円、再犯率の低さが世界で注目されている。出所者の自立には、居場所や仕事を持つことが重要で、再犯防止につながる。こうした活動を担う保護司、地域、福祉関係者と市が連携し個別の支援が必要ではないか。

**健康福祉部長** 住むところや働くところの確保、就学、医療や福祉など民間協力者と連携することが大変重要で適切な支援を行う。

**質問** 雇用の創出、経済効果の波及について促進センター、県立大学、浜田市の三社連携協力協定の現状について問う。

**産業経済部参事** 今年1月からの地元小中学校の学校給食にオコッペを提供している。8月には、訓練生が整備、再生した自転車、国民宿舎千畳苑で観光用貸出自転車として活用している。

**質問** 国、県に働きかけ浜田市へ保護観察所が駐在事務所の誘致など促進センターと連携して働きかけたらどうか？



島根あさひ社会復帰促進センター

**健康福祉部長** 新しい施設の設置は難しい状況だが、既存の施設との連携取組の強化について研究

## 将来見据えた浜田へ ソフトとハードの取組を



野の  
藤

薫



**質問** 教職員の多忙感の解消に有効な校務支援システム導入の考えは？

**教育長** 相当な経費を要するが、有効なシステムであり、導入に向け浜田教育事務所管内で検討を進める。

**質問** 松江市の八束学園が今春校舎を新築し、9年間の義務教育学校へ移行したが、浜田市としてどのように考えるか？

**教育部長** 浜田市は小中連携教育を実践しているが、義務教育学校はメリットデメリットがある。浜田市として検討はしていないが今後の状況をみながら研究したい。

**質問** 公園の配置やトイレ、健康遊具の設置はどのような状況か？

**都市建設部長** 市中心部については公園の配置に偏りがあり、利用しづら



設置された健康遊具

**質問** 石見神楽の東京オリンピックでの上演と日本遺産登録の状況は？

**産業経済部長** 残念だが一次選考は落選した。組織委員会のイベントに出演できるよう努力中だ。日本遺産登録は来春を指して準備している。

## 効果・結果の見える 介護予防の取組を



柳の  
楽

真智子



**質問** 加齢による運動機能や認知機能の低下や、体を支える骨や関節、筋肉や神経が衰え足腰の病

**質問** 障がい者の芸術的な取組を広く市民に知っていただくための取組を問う。

**健康福祉部長** 週1回の介護予防体操を継続実施する自主グループに対し、3ヶ月の試行期間を設け、市の専門職が体操の実技や体力測定結果の評価や指導を行っている。

**健康福祉部長** 障がいを個性としてとらえ、そこから生まれる芸術作品を多くの人に理解してもらうことは、共生社会の実現につながるかと考える。障がい者団体と相談しながら、芸術活動の周知に努めていく。



介護予防運動で健康寿命の延伸を！

# はまだ健康チャレンジ構想を

## 具体化せよ



芦谷英夫



**質問** はまだ健康チャレンジ構想具体化のため、その目標と具体的な計画をどう考えているのか。

**健康福祉部長** 健康寿命の延伸、医療費の削減に成果のあるウォーキング「一日8000歩」を31年度から実施したい。

**質問** 市誌編纂委員会を立ち上げ、開府400年で市誌発刊を打ち出す考えはないか。

**教育長** 資料の収集、調査、整理などに努め、開府400年を機に市誌発刊の方針を示したい。

**質問** 石見神楽日本遺産認定を目指し、神楽を振興する母体が必要では。

**産業経済部長** 9市町の石見観光振興協議会で誘客促進、情報発信、神楽振興など幅広い事業を展開したい。

**質問** はまだ市民ガイド

養成講座の参加者の活躍の場をどうするのか。

**産業経済部長** 15名が受講しており、浜田城や外ノ浦のガイドとして、当市のおもてなしに活躍いただきたい。

**質問** タイムカード導入で、教員の時間外勤務抑制の考えはないか。



開府400年で資料館として整備される御便殿

**教育部長** 出雲市は30年度からタイムカードを導入しており、学校事務を効率的に行う校務支援システム導入を検討したい。

# 空き家の利活用による

## 転用策促進を!



岡本正友



**質問** 空き家解体の助成事業補助金の活用によって、昭和56年以前の家屋や老朽に伴う危険家屋の解体撤去が進められ、また居住者不在の空き家の解体から、かつて賑わった商店街や住宅の街並みが更地に姿を変える様に憂いを感じる。さらに空き家が増加傾向にある中で、空き地化させない方策をとるべきと考える。住宅をそれ以外の用途に活用していく必要性があると思うが有効活用への施策を考えているか?

**都市建設部長** 6月の建築基準法の改正で、大規模な改修工事の不用や手続きの合理化が図られた。既存の一般住宅等をグループホームなどの福祉施設や店舗などの商業施設へ転用しやすくなり、既存建築ストックの

利活用促進につながることを考える。関係部署に情報提供するとともに、関係機関と協力して既存建築ストックの利活用促進を横断的に進めたい。

**質問** 土砂を堆積させる砂防堰堤と治山堰堤がある。新たな堆積土砂による二次災害を懸念するがその対策はどうか。

**都市建設部長** 大雨の際の下流への影響を考慮し、対策方法を検討する。

**質問** 異常豪雨が多発すること関連して、平成29年災害復旧工事の進捗状況を伺う。

**都市建設部長** 発注率が69.1%、進捗率が31.7%で農林災害は年度中にすべての工事完了を目指している。

**質問** もう少し詳しく。可能であれば島根県管理の災害復旧状況の事も説明願いたい。

**都市建設部長** 公共災害も一部を除いて翌水期までには工事完了させたい。県については、波佐地区若生の7件を除いて本年度中に完了させたいと聞いている。

# 市長答弁「市政運営の責任は

## 私にあります」



川上幾雄



**質問** 「病児病後児保育の中止」「橋梁点検結果の伝達不良」「2度の7号荷捌所実設計」「弥栄ふるさと体験村不祥事」など市政における多くの問題点について責任はだれにあるのか。

**市長** 市政運営の最終的な責任は市長である私にある。市民の皆様にご心配をおかけしましたことを、お詫び申し上げます。

**質問** 以前質問した浜田市の諸課題6点について「検討」「相談」することの答弁を得ている。このことについてその後どうなっているか確認した。

**都市建設部長** 公共災害も一部を除いて翌水期までには工事完了させたい。県については、波佐地区若生の7件を除いて本年度中に完了させたいと聞いている。

**質問** もう少し詳しく。可能であれば島根県管理の災害復旧状況の事も説明願いたい。

**都市建設部長** 公共災害も一部を除いて翌水期までには工事完了させたい。県については、波佐地区若生の7件を除いて本年度中に完了させたいと聞いている。

**質問** もう少し詳しく。可能であれば島根県管理の災害復旧状況の事も説明願いたい。

**都市建設部長** 公共災害も一部を除いて翌水期までには工事完了させたい。県については、波佐地区若生の7件を除いて本年度中に完了させたいと聞いている。

**質問** もう少し詳しく。可能であれば島根県管理の災害復旧状況の事も説明願いたい。

**都市建設部長** 公共災害も一部を除いて翌水期までには工事完了させたい。県については、波佐地区若生の7件を除いて本年度中に完了させたいと聞いている。



通行不可となった橋

## 介護予防のために

### 高齢者サロンの普及拡大を



西川 真午



**質問** 敬老入浴券贈呈事業について、事業の成果の指標と達成目標値は。

**健康福祉部長** 本事業はサービスを利用せずに介護保険料を納めている方への特典の意味合いなので、達成目標値は設定していない。

**質問** 公的介護保険制度に特典という考えはそぐわない。直接的に介護予防に資する施策を実施すべきと考えるが。

**健康福祉部長** 来年度以降については、今後の利用状況や市民からの意見を参考に検討する。

**質問** 高齢者サロンの普及拡大について、市が考えている支援策は。

**健康福祉部長** 介護予防に資する住民主体のサロンに対し、活動に要する費用の一部を支援する制度の構築を検討する。



高齢者サロンで落語を一席（松原町1町内の高齢者サロンなどでしこ）

**質問** 防災行政無線の受信設備として、個別受信機の屋外スピーカーに対する優位性について、市の見解を問う。

**総務部長** 戸別受信機は在宅者に対して非常に有効な連絡手段だと考える。

**質問** 自然災害が頻発する昨今の状況では、市民の生命を守るために戸別受信機の整備が不可欠と考えるが。

**総務部長** 総務省の提案する低廉なシステムの導入について研究を行う。

## 美しい海岸を守れ

### 災害時の迅速な対応を



沖田 真治



**質問** 今年度7月に、浜田市沿岸に流木など、大量の漂着物が打ち寄せられた、今回の西日本豪雨の影響によるものか？

**市民生活部長** 西日本豪雨災害により、河川より海に流れ出たものが漂流して流れ着いた災害ごみであると思われる。

**質問** 災害等で海岸に打ち寄せられた、漂着物の撤去・処分の所管は？

**市民生活部長** 海岸を管理している県が撤去し市町が処分することになっている。市の処理施設で処理困難なものについては県が処分する。

**質問** 処分費用の負担はどのようなのか？

**市民生活部長** 市の処理施設で処分したものは市が負担。市の施設で処分が困難なものについては管理者である県が負担。



美しい砂浜に打ち寄せられた足の踏み場もないほどの大量の漂着物

**質問** 大量の災害ごみが発生することを想定した仮置き場の確保は、どうなっているのか？

**市民生活部長** 災害廃棄物や汚泥の一時置場として民間企業の保有する土地の一時借用の協定を2社と結んでいる。

**質問** 長期にわたり、大量の流木が残ったことは今後の課題では？

**産業経済部長** 今回を教訓に、今後の対応策を検討していく。

過去の議会動画や議会だより（PDFデータ）は、議会ホームページ内で、ご覧いただくことができます。ぜひ、ご活用ください。



【議会HP】

# 特別委員会活動

## 「通年会期制」に向けて方針を決定！

### 議会改革調査検討特別委員会

議会改革調査検討特別委員会では、「通年会期制」等について、平成23年9月30日に制定した議会基本条例「第3条 議会の活動原則」の見直しに係る議会改革の一環として、緊急事態への議会対応の迅速化、専決処分解消、常任委員会の活性化等を図る目的をもって平成24年度から検討を進めてきました。

当初は、「通年議会」「2会期制」「通年会期制」など浜田市にとって最もメリットのある方法を模索する中、「通年議会」については熊本県御船町議会（平成25年5月）、「2会期制」については兵庫県明石市議会（平成26年7月）、「通年会期制」については福岡県川崎町議会（平成27年6月）、徳島県小松島市議会（平成30年7月）と先進地視察を実施してきました。

議会側の意向としては、平成27年9月30日、当時の議会改革推進特別委員会委員長の中間報告において、「通年会期制」について考えられるデメリットは工夫によって克服でき、メリットの方が大きいことから導入できると判断したと結論が出されていきました。

今期の議会で設置された当特別委員会においても、通年会期制について小松島市議会への先進地視察を行い、委員間で共通認識に立ち導入すべきとの方向性を改めて確認したところであります。さらに本視察においては、執行部から総務課長、総務管理係長にも同行いただき、双方の認識と意識が共有できたことは、前進の原動力になります。

14日に当特別委員会と執行部（副市長、総務部長、財務部長、総務課長、総務管理係長）とで意見交換を行いました。

執行部から「通年会期制」に関する整理として、法的根拠、概要、通年会期制と現行議会との比較、専決処分の調整などについて資料による説明の後、活発な意見交換を行いました。

共通認識の方向性として平成31年4月1日からの施行（条例では11月1日から10月31日）を目指し、来る12月定例会において議会提案される予定です。



小松島市(徳島県)での視察研修

## 提言に向けた中間報告をまとめる

### 中山間地域振興特別委員会

本委員会は、昨年12月に議会の議決を経て、市への提言を行うことを目的に設置され、「集落機能の維持対策」を当面のテーマとして調査・研究を重ねてきました。

この間、浜田市の各種データや住民アンケートを実施した地域の結果などについて調査し、地域実態の把握に努めるとともに、地域自主組織による住民主体のまちづくりを進めている雲南市の視察や、執行部の中山間地域対策プロジェクトチームとの意見交換も行った。これまでの話し合いの中で出てきた論点は、以下のとおりです。

かといつた方向性などを提言できると良い。

#### ○地域と行政の関係

客観的な地域データや他地域の活動事例をはじめとする情報提供などの行政としてのサポートや人員体制についても検討する必要がある。住民主体を基本に置きながら、地域にとっても、行政としても持続可能な行政支援の在り方について提言できると良い。

#### ○地域の活動体制

地域の体制づくりも必要であり、地域活動の主体や支援体制の在り方などについては、地域自主組織を参考に検討を進めたらどうか。公民館の在り方と地域の活動体制の関係性について論議を深め、コミュニケーションターイ化も含め地域が活動のしやすい形を提言できると良い。

#### ○地域活動の範囲・単位

まちづくり推進委員会の設置単位が、コミ

ュニティ単位としては広過ぎはしないか。その最適化を図ることで地域内での話し合い、課題の共有、活動の活性化につながる必要がある。適切な地域活動のエリアや組織について方向性を提言できると良い。

現段階では、以上述べたような論点を中心に話し合いを行ってきております。

引き続き、小さな拠点づくりや地域自主組織の取組などを参考にするとともに、執行部のプロジェクトチームとの意見交換も行いながら、論点を整理し、提言に結び付けていきたいと考えています。



地域自主組織の運営する「はたマーケット」

表紙について

先日、新米で炊いた栗ごはんと秋刀魚が食卓にあがりました。五穀豊穡をお祈りするお祭りも各地域でひらかれる季節ですね。

神社の前に立つと、しめ縄から垂れ下がる紙。「紙垂(しで)」が目に入ります。

雷が多いと豊作になると言われ、雷光・稲妻を模して、邪悪なものを追い払う意味があるとされています。

天災が続かないことを祈りつつ、自然の恵みに感謝する今日この頃です。



## 12月定例会開催予定

日	月	火	水	木	金	土
12/2	3 開会 本会議 (議案の提案説明)	4 本会議 (個人一般質問)	5	6	7	8
9	10 本会議 (議案質疑)	11 総務文教委員会	12 福祉環境委員会	13 産業建設委員会	14 予算決算委員会	15
16	17 予算決算委員会	18 休会	19 本会議 (表決) 閉会	20	21	22

みなさまのお越しをお待ちしています。

### 【お詫び】

はまだ議会だよりVol.50に誤りがありました。

P15左上の議会報告会日程表中、5月17日(木)の会場である「浜田公民館」が正しくは「国府公民館」です。お詫びして訂正いたします。

### 【編集委員】

委員長 小川 稔宏  
副委員長 川上 幾雄  
委員 三浦 大紀  
沖田 真治  
西川 真午  
村武 真ゆみ  
笹田 卓  
芦谷 英夫  
田畑 敬二  
澁谷 幹雄

秋も深まりましたね。芸術の秋、スポーツの秋、読書の秋、みなさんはどんな秋を楽しんでおられますか？ 私は、もっぱら食欲の秋ですが…。

私たち議会広報広聴委員会も、フレッシュな顔ぶれの新体制になって1年が経ちました。この1年間、市民のみなさんに身近に感じていただける市議会を目指して、先進地への視察や研修会等で得た知見を活かし、親しみやすい市議会だよりの紙面づくりや、気軽に意見交換ができる議会報告会・地域井戸端会の開催を行ってまいりました。

これからも、もっともつとみなさんの暮らしとつながる市議会になるようがんばります！

(記 西川 真午)

あとがき

〔議長何でもメール〕

議長や市議会に関するご意見・ご要望・ご提言などお気軽にお寄せください。

浜田市議会トップページ

浜田市議会ホームページ→議長何でもメール

